

リウマチ・膠原病内科

母性内科外来 2023年4月開設

診療日 毎週火・金曜日14:00～15:00 (医療機関からの予約のみ)

地域のクリニック様や関連病院に通院する関節リウマチや膠原病の患者さんで、これから妊娠・出産を希望する方、妊娠中や授乳中に問題のある方、不妊症などを対象にした東海エリア初の専門外来です。

母体や胎児への影響を考慮した最適な治療や投薬の管理、妊娠までのケア、産婦人科への依頼なども行います。

現時点ではリウマチ・膠原病と診断された患者さんのみですが、今後は他診療科でも設立を検討しています。

母性内科学とは

慢性疾患を持つ女性の妊娠(合併症妊娠)と、妊娠中に出現した内科疾患の診療(妊娠合併症)を専門的知識を持って診療する、従来の内科でも産婦人科でもない内科と産婦人科の融合によって作り上げていくべき新しい分野です

妊娠可能年齢女性における
関節リウマチや膠原病診療の問題点

35歳以上

ステロイドやNSAIDs

疾患活動性が高い

妊孕率の低下(二人目不妊など)

妊娠転機が悪化(流産、低出生体重児など)



- 患者満足度の低下
- 疾患の治療に消極的
- 妊娠・出産に消極的

関節リウマチや膠原病は
不妊に至る確率が比較的高いため
早期の段階から疾患活動性の安定化と
プレコンセプションケアが重要です



「プレコンセプションケア」とは (WHO, 2012より)
定義: 妊娠前の女性とカップルに
医学的・行動学的社会的な保険介入を行うこと
目的: ◆対象の健康状態を改善する
◆母子健康アウトカムに影響する行動や
個人的・環境要因を減らす
◆短期的・長期的母子健康アウトカムを改善する

リウマチ・膠原病内科の母性内科外来では

■プレコンセプションケアを行います

関節リウマチや膠原病を持つ患者さんが将来の妊娠に向けての準備とリスクの予防を行い、将来の疾病予防と健康増進を図るための指導と教育を行います。

■産科と連携し、妊娠と治療の両立をサポートします

妊娠や出産は母体に大きな負担をかけるため、関節リウマチや膠原病の悪化や流産・早産のリスクを高めることがあります。周産期における全身管理及び疾患の治療を行います。

■産科と連携し、不妊の相談に応じます

関節リウマチや膠原病は不妊のリスクを高めることがあります。
産科と連携しながら、可能な限り不妊に対する相談に応じます。

■薬物治療について不安を持つ女性をサポートします

関節リウマチや膠原病で使用している薬物治療に不安を抱えている患者さんに対し、相談のみの受診も可能です。



今後の藤田医科大学病院における 母性内科診療

プレコンセプションケア

妊娠合併症への対応(妊娠糖尿病・妊娠高血圧症候群)

慢性疾患合併症妊娠への対応(各内科におけるケア)

リウマチ・膠原病／循環器／呼吸器／代謝内分泌／腎／血液／神経など

産婦人科との合同カンファレンス

出産後の身体的・精神的ケア

基礎疾患の安定化と健康寿命の延長

母性内科外来 開設のごあいさつ



藤田医科大学 医学部
リウマチ・膠原病内科学 講師
橋本貴子

日本の超高齢化社会を背景に、関節リウマチ診療においても高齢者医療の重要性が高まっています。当院におけるデータでは、65歳以上の患者さんが2005年で約25%であったにも関わらず、2020年では67%まで増加しています。一方で、18歳から45歳までの妊娠可能年齢(WoCBA)の女性患者さんの割合は2020年で13%とそう多くありませんが、特にWoCBA患者に対しては一人ひとりのライフステージに合わせた細やかなリウマチ診療が必要です。

晩婚化が進む我が国では、結婚や妊娠に対する意識が若年層において少しずつ低くなってきているのも事実です。しかし、リウマチや膠原病を疾患にもつ患者さんにおいては、健常人と比較した場合の不妊率は高く、妊娠に向けたより早い段階での対策が特別に必要であることを患者さん本人にも、そして医療者側も知っておく必要があります。「まだ結婚や妊娠への意識はなさそうだ」という医療者側の勝手な認識は捨てていかなければいけません。

当科では、2020年からWoCBA患者さんへの取り組みを行なっています。患者さんが妊娠や出産に対して前向きになれるよう、患者向けの指導用パンフレットを通院中の患者さんに配布し、患者主体の開かれた診療を行なってまいりました。さらに医療連携を拡大し、プレコンセプション・ケアをより多くの患者さんに実践することを目標に掲げ、この度全国で29施設目の母性内科外来を設立いたしました。

今後も藤田医科大学病院における母性内科外来を拡充させ、一人でも多くの患者さんにより良い医療を提供できるよう邁進してまいります。



藤田医科大学病院
FUJITA HEALTH UNIVERSITY HOSPITAL

お問い合わせ先

医療連携福祉相談部

地域連携室

TEL.0562-93-2995